

第20回消費者行動研究コンファレンス

プログラム

統一論題:「消費者行動研究—その多様性を問う」

日時: 2000年6月29日(木)~6月30日(金)

場所: 研究会会場 琉球大学大学会館3階 特別会議室

懇親会会場 琉球大学大学会館2階 レストラン「うりづん」

日本消費者行動研究学会

第1日目：6月29日(木) 琉球大学大学会館3階 特別会議室

受付 10:15 ~ 10:25

開会の辞 10:25 ~ 10:30

副会長 青木 幸弘(学習院大学)

自由論題研究報告 10:30 ~ 12:00

『消費者のアイデンティティと消費』(仮題)

平野 英一 (琉球大学)

『電子メールを用いたラダリング手法

- パーソナルコンピュータユーザの価値観分析 - 』

小林 直子 (法政大学大学院)

昼食 12:00 ~ 13:00

統一論題研究報告 (1) 13:00 ~ 16:15

『生活行動の決定要因としての生活価値の構造

- 特に時間消費型生活行動の評価を通じて - 』

根本 則明 (甲南大学)

『環境問題と消費者行動(2) - リサイクル行動の規定要因 - 』

青木 道代 (玉川大学)

『消費におけるパターンと構造: マクロな消費者行動の知見から』

坂田 隆文 (神戸大学大学院)

『Total Consumer Understanding への挑戦

- Project Management の視点から - 』

末包 厚喜 (ブランド・ヘリテージ・ラボ)

休憩 16:15 ~ 16:30

特別講演 16:30 ~ 17:30

『沖縄県の消費と経済』

北原 秋一氏 (沖縄銀行総合企画部上席調査役)

懇親会 17:30 ~ 19:30

第2日目：6月30日(金) 琉球大学大学会館3階 特別会議室

統一論題研究報告 (2) 9:30 ~ 11:45

『「経験価値」マーケティングと生活行動』

望月 裕 (電通)

『インターネットからテレビ視聴行動を探る』

新井 範子 (淑徳大学)

松瀬 俊一郎 (テレビ朝日)

『日常生活における快樂の源泉 - 快樂消費研究の視点から - 』

堀内 圭子 (成城大学)

昼 食

11:45 ~ 13:00

会長講演

13:00 ~ 14:00

『消費者行動研究 - 川の流れのように』(仮題)

和田 充夫 (慶應義塾大学)

休 憩

14:00 ~ 14:15

統一論題研究報告 (3)

14:15 ~ 15:00

『多重債務問題と生活者行動』

杉本 徹雄 (上智大学)

休 憩

15:00 ~ 15:15

シンポジウム

15:15 ~ 16:45

『これからの消費者行動研究を語る』

司 会

和田 充夫 (慶應義塾大学)

パネラー

阿部 周造 (横浜国立大学)

高橋 郁夫 (慶應義塾大学)

栗木 契 (岡山大学)

閉会の辞

16:45 ~ 16:50

会長 和田 充夫 (慶應義塾大学)

[琉球大学交通案内図]



空港から琉球大学へ直行

高速バス (1 時間に 1 本)

111 番線 (高速バス)

琉球バス、沖縄バス、那覇交通、東陽バスの 4 社が交互運行

123 番線 (高速バス) 琉球バス

< 111,123 番線共通 >

経路: 空港 沖縄自動車道 琉大入口下車 (下車後、琉球大学北口まで徒歩約 4 分)

所要時間: 約 40 分

バスターミナルから琉球大学へ

路線バス: 琉大付属病院経由 (20 - 30 分に 1 本)

97 番線 (琉大線) 那覇交通株式会社

のりば: 市外線バスターミナル 4 番ホーム

経路: バスターミナル 国際通り (牧志)

儀保 (首里) 琉大付属病院

琉大東口 琉大北口 (終点)

所要時間: 約 50 分

98 番線 (琉大線) 琉球バス株式会社

のりば: 市外線バスターミナル 2 番ホーム

経路: バスターミナル 国際通り (牧志)

バイパス 真栄原 沖国大前

琉大北口 (終点)

所要時間: 約 40 分

渋滞の場合は 20 ~ 30 分余計にかかる
場合がございます (ほとんどの場合が渋滞)

[琉球大学学生会館建物配置図]



JACS